

Slerが拓く ロボットの未来

(25)

三光電業はFA機器と電子部品の商社で、東は大阪市住之江区から西は福岡市東区まで西日本一帯に営業所を構える。三菱電機のFA機器の特約店として、三菱電機をはじめ各社の産業用ロボットのシステム開発と販売を手がけてきた。

2017年8月にロボ

三光電業

専任者・展示施設で営業強化

ットシステム開発を受け持つ「ロボットシステム課」を設置。18年2月にはロボット専用の展示施設「ロボットパークひろしま」を開設した。小学生向けのロボット教室を開催するなど注目されている。

キーマンとなっているのが営業本部ロボット課の坪井信也氏。15年10月から1年間、三菱電機でロボットの研修を受けた。通常の研修コースは3カ月のところ、トップが頼み込んで特別に1年間受け入れてもらったという。三菱電機がトラックに乗せて、全国をPR



して回るロボットセルシートの帰ってきた。担当するなど、エキスパ

た。狙いについて伊藤淳也

成して品質を高めたかった。その後伊藤課長を含む2人が三菱電機に研修で派遣された。

ロボット課

19年8月には、担当部長はこう話

す。「ロボ

署をそれまでの「ものづくり統括部ロボットシステム課」から「営業本部

額が大きい

ロボット課」に移管し拡

分リスクも

大きい。お

客さまに迷

あるのは、電機・電子や

感をかきな

自動車部品、食品などの

いたためにも

業界向けの搬送、検査、

専任者を育

組み立てシステム。小型

産業用ロボ

ロボットに強い。

ットを展示

ロボットパークには五

する「ロボ

つのシステムが並ぶ。目

ットパーク

につくのはデンマーク・

ひろしま」

ユニバーサルロボットの

協働ロボットだ。19年12

月に正規代理店となつ

た。協働ロボット本体だ

けでなく、「UR+

と呼ぶユニバーサルロボッ

トの認証を受けた周辺機

器の引き合いも増えている

という。伊藤課長は

「実物に触って見てもら

えるこの拠点を活用し、

ロボット事業を会社の柱

の一つに育てていきたく

い」としている。

【企業概要】

▽所在地 広島市西区商
エセンター5の11の7、
082・278・235
1▽資本金 7000万
円▽売上高 116億9
000万円（19年7月
期）▽従業員 160人
（パート・契約社員を含
む）▽設立 62年（昭
和37）3月

（水曜日に掲載）